

教室・講座・イベントの成果報告

| | | | | | |
|--------|----------------------------|-----|--------|-----|-----|
| 主催者名 | 平塚市中央公民館 市民アカデミー レモンひとつの物語 | | | | |
| 題名・副題 | レモンで科学実験 ～身近なもので電池をつくろう～ | | | | |
| 月日・時間 | 10月23日(水) 10:00~11:30 | | | | |
| 開催場所 | 平塚市中央公民館 1階・調理室 | | | | |
| 部会・講師名 | エネルギー部会 吉田和史 | 参加数 | 約 20 名 | 講師数 | 4 名 |

写真



レモン電池の実験講座の様子



備長炭電池でLEDが光った瞬間、歓声



レモン電池講座を地元テレビ局が取材

市民アカデミー 平塚市中央公民館2階2号ホール 受講生募集

10月5日はレモンの日

レモンひとつの物語

「レモンひとつの物語」は、10月5日「レモンの日」を記念して、市民アカデミーで開かれる4つの講座（文学、お菓子、科学、出会い）の1つとして開催されます。当日は、科学講座として「レモン電池の実験」を実施します。参加者はシニア世代の約20名です。

開始時間：10月5日(水) 10:00~11:30
 会場：平塚市中央公民館2階2号ホール
 参加費：500円(資料代) 5名 1000円(資料代) 10名 1500円(資料代) 15名 2000円(資料代) 20名

| 日数 | 講座内容 | 講師 |
|---|---|-----------------------------------|
| 第1回 10月8日(土) 10:00~12:00 講座 (講義) | 文学の中のレモン 高村光太郎「レモン哀歌」 高村光太郎「檸檬」 | 東京大学特別講師 安藤 達雄氏 |
| 第2回 10月17日(土) 10:00~12:00 講座 (実習) | レモンでお菓子づくり みかんゼリー・かんぱん作り | フワイ企業社講師 佐藤 博幸氏 |
| 第3回 10月23日(水) 10:00~11:30 講座 (実習) | レモンで科学実験 レモンで作った電池でLEDを点灯させたり、 小さな電気でオルゴールを鳴らしてみよう。 | NPO法人 神奈川県環境学習リーダー会 講師 吉田和史 |
| 第4回 11月6日(土) 10:00~11:30 4人集まる講座 (講義) | レモンから広がった おもしろい可能性 | 川崎環境教育センター 講師 大塚 浩 |

市民アカデミー受講生募集のチラシ

成果解説

この市民アカデミーは、10月5日は「レモンの日」、詩人高村光太郎「レモン哀歌」を偲ぶ講座です。レモンに因む4つの講座（文学、お菓子、科学、出会い）が開催され、当会は科学講座としてレモン電池の実験を実施しました。参加者はシニア世代の約20名。

始めに、クイズを交えて、ボルタの電池の紹介、世界初の乾電池発明やリチウム電池でノーベル化学賞を受賞した吉野彰博士など電池技術の歴史を解説しました。実験では、電圧計（電気）、電子オルゴール（音）、モーター（力）、LED（光）を乾電池を使って確認したあと、レモンに2種類の金属板を差し込んで電圧計の針が振れるレモン電池を行いました。1個では小さな電気でも3個つないでオルゴール音を確認、更に、銅板にアルミホイルを巻き、塩水に浸して電気の発生を確認しました。

実験の最後は備長炭電池。10cmほどの備長炭に塩水に浸した紙を巻き、その上からアルミホイルで巻く。備長炭電池は1個でも0.9ボルト程でオルゴールが鳴り、更に、複数の備長炭電池をつないでモーターを回し、赤・青LEDが光るのを確認、LEDの点灯では実験の達成感に歓声が聞かれました。参加者はレモンと電気の関係について理解を深めながら実験を楽しみました。この様子を地元ケーブル局から撮影取材がありました。